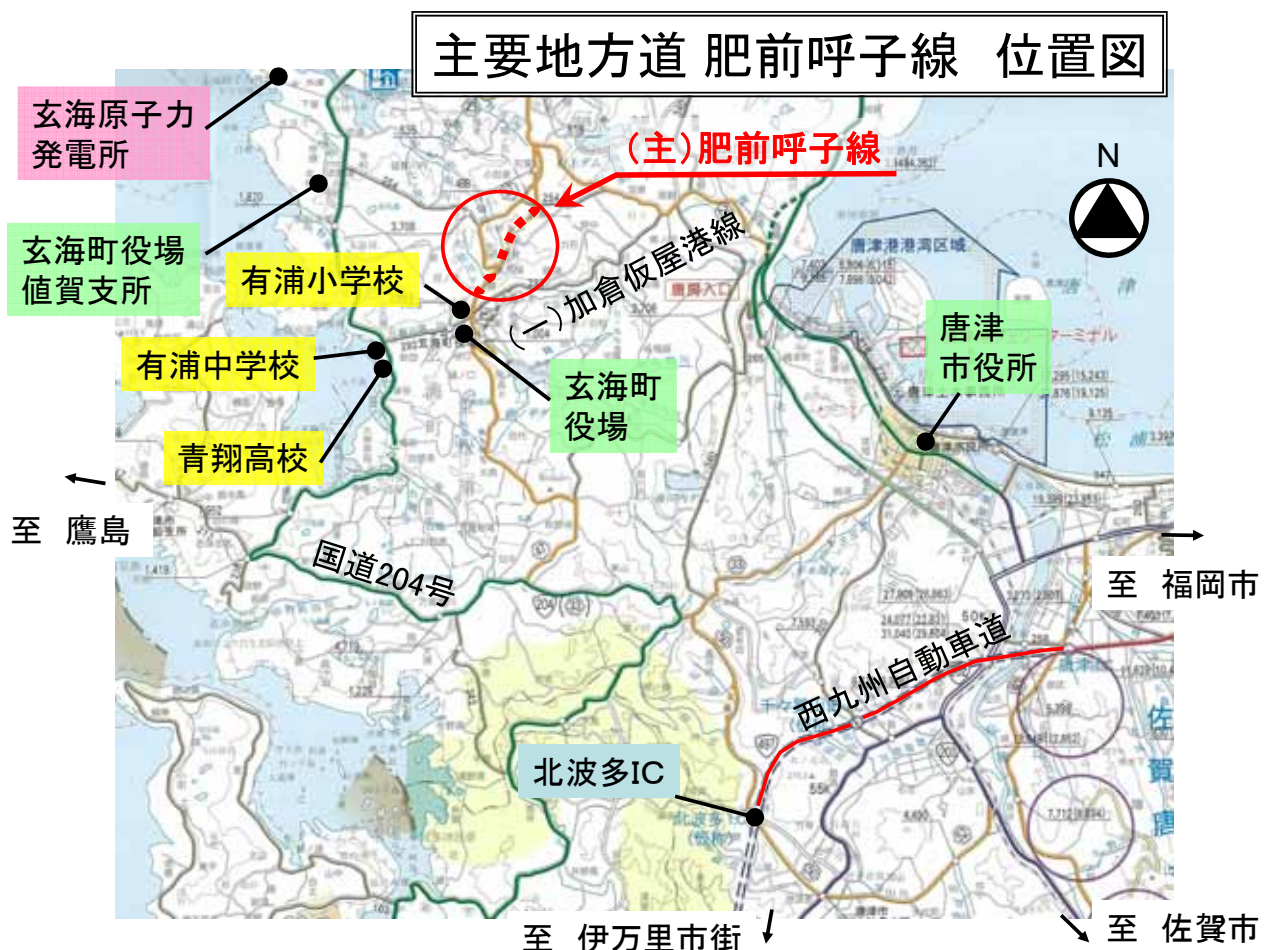


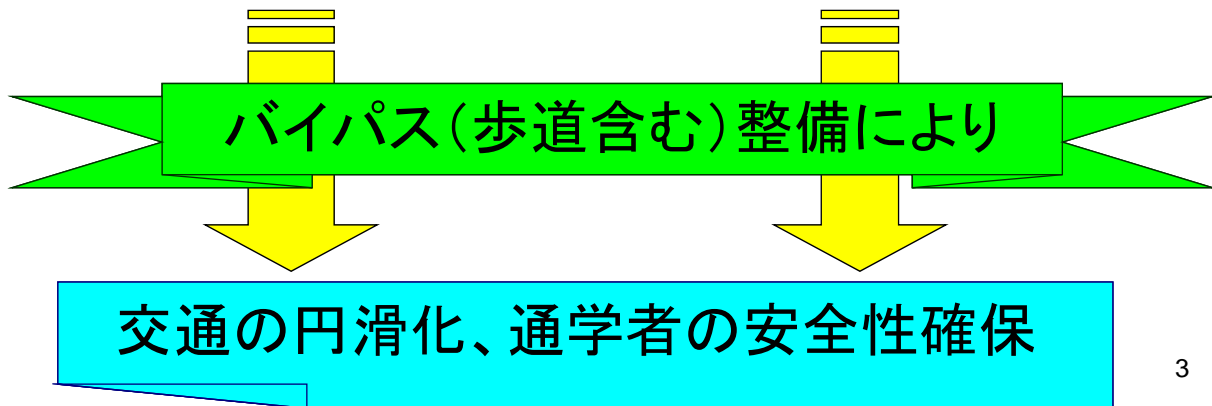
平成26年度 再評価委員会

路線名：主要地方道 肥前呼子線
(犬吠工区)
事業名：道路整備交付金事業
(社会資本整備総合交付金)
(再評価実施後5年経過のため再評価)

1



事業目的



3

事業概要

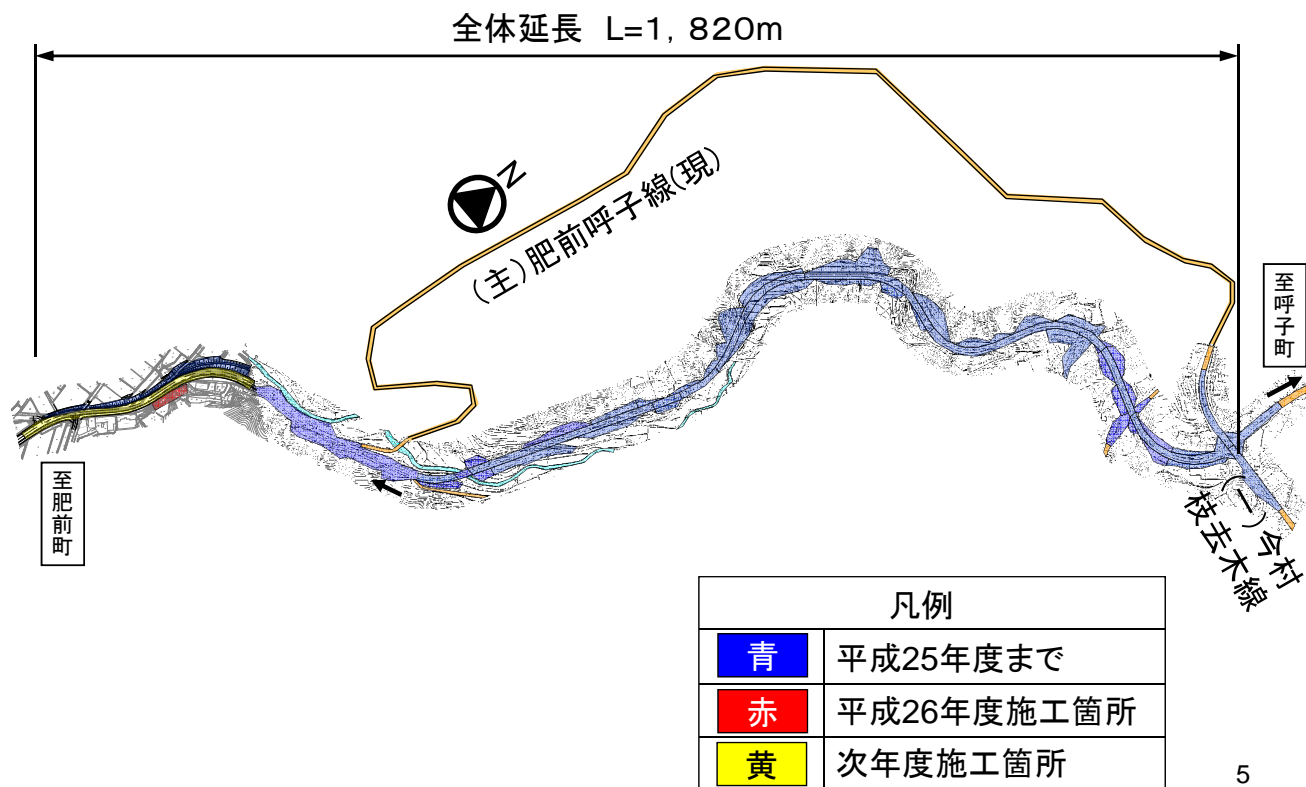
- 全体事業費: 20.4億円
- 工期: 平成12年度～平成27年度(予定)
- 全体延長: L=1,820m
- 事業内容: 改良工 L=1,820m
用地買収 55,787㎡

事業の進捗状況

	平成25年度まで	平成26年度	平成27年度以降
事業費(億円)	19.4	0.7	0.3
進捗率(%)	95.0	98.5	100.0
用地進捗率(%)	100.0	100.0	100.0

4

主要地方道 肥前呼子線 平面図



5

平成26年 現地状況



終点側から起点側を望む
(改良中区間)

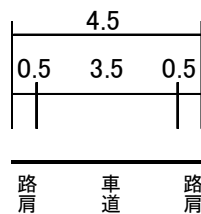


起点側から終点側を望む
(改良済み区間)

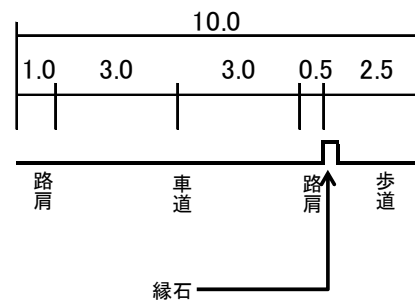
6

主要地方道 肥前呼子線 横断図

現況



計画



7

事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 交通量の推移

平成9年度 1,472台／日

平成11年度 1,563台／日

平成17年度 1,245台／日

平成22年度 1,396台／日

- 今後、当該道路の唐津市区間が整備され、西九州自動車道北波多ICとのアクセスが向上することから、交通量の増加が見込まれる。

8

費用対効果の要因の変化

- 事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。

$$\text{費用便益比 (B/C)} = 32.7 / 24.1 = 1.4$$

- 【便益】

走行時間短縮便益	=	27.7億円
走行経費縮小便益	=	4.6億円
交通事故減少便益	=	0.4億円
合計		32.7億円

- 【費用】

事業費	=	23.0億円
維持管理費	=	1.1億円
合計		24.1億円

9

コスト縮減や代替案等の可能性

(コスト縮減)

- 再生資材の利用促進を図っている。
- 工事で発生する残土を盛土等に流用する。

(代替案の検討)

- 特になし

対応方針(事業課案)

- 事業の必要性に変化が無い。
- 現在も、依然として交通の円滑化と交通安全の確保が出来ていないことから、引き続き事業を継続したい。
- また用地買収が完了していることから、全区間の早期供用を図るため、事業を継続したい。